

みんなの広場で遊ぼう

～ 保護者は一日先生～

< 4 歳児 > プログラム 5

目的 一日を通して保護者が子どもと園で過ごすことにより、共に安心して遊びを楽しむ。
 保護者の幼児理解を深め、子どもの目線に立って活動し、個々の子どもの良さに気づく。

気づく

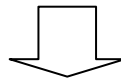
親子で一緒に遊びませんか

子...おうちの人と一緒に園であそびたいなあ。

親...園ではうちの子はどうしているかな。
友だちと仲良くしているかな。

保護者に

一日を子どもと共に過ごしてもらおう。
保育者の視点で、子どもたちに接してもらおう。
子どもたちの園でのようすや人間関係に気づいてもらおう。



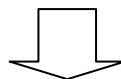
広げる深める

保護者参加の年間計画を立てる

幼児の興味・関心のある活動をしてもらう。
年間計画の中から保護者に参加できる日を選んでもらう。
各月 1 回（4～5 人程度の保護者）

家庭のようすを十分に把握しておく。

- ・参加しにくい家庭への配慮
- ・祖父母も参加しやすい雰囲気づくり
- ・参加しやすい日の設定



実践する

みんなの広場で遊ぼう

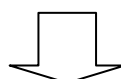
親...「ちゃんと遊んでいるときのいい顔
家ではみられないなあ」

子...「おかあさん こんなことができるんだ」
「おとうさん カッコいい」

活動の例

- ・園の近くを散歩しよう。
- ・砂遊びをしよう。
- ・虫つかみにいこう。
- ・図書館で本を借りよう。
- ・木の実で遊ぼう。
- ・お正月遊びをしよう。
コマ回し、たこあげ
- ・節分遊びをしよう。
- ・折り紙など
- ・たなばた
- ・いもほり
- ・もちつき

園での子どもの姿がよくわかるような活動をする。
次に参加する保護者が安心できるよう、参加した保護者の声をクラスだよりで知らせる。



発展

またおうちに帰ってから一緒に遊ぼうね

保護者が園での子どもの活動を知り、家で子どもと一緒に遊ぶ。

歌や手遊びなど
保護者どうしの
話題になるもの